

# 玉野市地域防災計画【本編】

## 新旧対照表

頁	修 正 前	修 正 後	修 正 理 由
2-3 2-9 2-55 2-58 2-87	主な担当課  協働 <u>推進</u> 課	主な担当課  協働・ <u>交通政策</u> 課	玉野市の組織改編に伴う修正
2-9 2-13 2-21 2-55 2-58 2-71	主な担当課  健康 <u>増進</u> 課	主な担当課  健康 <u>医療</u> 課	玉野市の組織改編に伴う修正
2-27	主な担当課  公共施設 <u>交通政策</u> 課	主な担当課  公共施設課	玉野市の組織改編に伴う修正
2-90 2-107	主な担当課  公共施設 <u>交通政策</u> 課	主な担当課  協働・ <u>交通政策</u> 課	玉野市の組織改編に伴う修正
3-25 4-8 4-9	主な担当班・部  <u>総合</u> 政策班	主な担当班・部  政策 <u>企画</u> 班	玉野市の組織改編に伴う修正
3-38 3-41 3-44 3-47 3-54 3-58 3-108 3-111 3-120 3-127 3-128 3-129 3-134	主な担当班・部  健康 <u>増進</u> 班	主な担当班・部  健康 <u>医療</u> 班	玉野市の組織改編に伴う修正

3-45 3-142	主な担当班・部  契約管理班	主な担当班・部  契約・ <u>財産</u> 管理班	玉野市の組織改編に伴う修正
3-47 3-54 3-58 3-69 3-114 3-117 3-134	主な担当班・部  協働 <u>推進</u> 班	主な担当班・部  協働・ <u>交通政策</u> 班	玉野市の組織改編に伴う修正
1-12 1-13	第1部 総則  第3章 各機関の実施責任と処理すべき事務又は業務の大綱  第2節 処理すべき事務又は業務の大綱  指定地方行政機関 大阪管区气象台（岡山地方气象台） ① 気象、地象、水象の観測 <u>及び</u> その成果の収集、発表を行う。 ②（略） ③（略） ④（略） ⑤（略） ⑥（略） ⑦（略） ⑧ 県や市町村、その他の防災関係機関と連携し、防災気象情報の理解促進、防災知識の普及啓発活動に努める。	第1部 総則  第3章 各機関の実施責任と処理すべき事務又は業務の大綱  第2節 処理すべき事務又は業務の大綱  指定地方行政機関 大阪管区气象台（岡山地方气象台） ① 気象、地象、 <u>地動及び</u> 水象の観測 <u>並びに</u> その成果の収集 <u>及び</u> 発表を行う。 ②（略） ③（略） ④（略） ⑤（略） ⑥（略） ⑦（略） ⑧ 県や市町村、その他の防災関係機関と連携し、 <u>防災体制の整備や事業継続計画の策定等を支援するため</u> 、防災気象情報の理解促進、防災知識の普及啓発活動に努める。	表記の修正及び岡山県地域防災計画に伴う修正
1-15	指定公共機関 西日本 <u>電信電話</u> 株式会社（岡山支店）	指定公共機関 <u>NTT</u> 西日本株式会社（岡山支店）	社名変更に伴う修正
1-16	指定公共機関 西日本高速道路株式会社（中国支社）、本州四国連絡高速道路株式会社（ <u>岡山</u> 管理センター）	指定公共機関 西日本高速道路株式会社（中国支社）、本州四国連絡高速道路株式会社（ <u>坂出</u> 管理センター）	名称変更に伴う修正

1-17	<p>指定地方公共機関 公益社団法人岡山県医師会 (略)</p> <p>※日本医師会の編成する災害医療チーム 日本医師会の名の下に、都道府県医師会が、地区医師会を単位として編成する災害医療チーム（JMA T「(ジェイマツト)」）。</p>	<p>指定地方公共機関 公益社団法人岡山県医師会 (略)</p> <p>※日本医師会の編成する災害医療チーム 日本医師会の名の下に、都道府県医師会が、地区医師会を単位として編成する災害医療チーム（JMA T(ジェイマツト))。</p>	表記の修正
1-21	<p>第5章 玉野市の概要</p> <p>第1節 自然的条件</p> <p>1-1-1 位置及び面積 (略)</p> <p>東西 16.2 キロメートル、南北 14.3 キロメートル、東瀬戸内海に位置する気候温暖、風光明媚な都市で面積は 103. <u>58</u> 平方キロメートルである。</p>	<p>第5章 玉野市の概要</p> <p>第1節 自然的条件</p> <p>1-1-1 位置及び面積 (略)</p> <p>東西 16.2 キロメートル、南北 14.3 キロメートル、東瀬戸内海に位置する気候温暖、風光明媚な都市で面積は 103. <u>44</u> 平方キロメートルである。</p>	最新の面積へ修正
1-25	<p>第7章 地震・津波災害対策の基本的方向性と考え方</p> <p>第1節 地震・津波災害対策の基本的方向性</p> <p>1-1-2 南海トラフ巨大地震 (略)</p> <p>玉野市においても、これまで約 100 年～150 年の周期でこの南海トラフを震源とする大規模な地震が発生し、岡山県でも被害が生じている。最近では、和歌山県南方沖を震源とした昭和 21 年の昭和南海地震が記録されており、それから既に <u>70 年以上</u>経過している。</p> <p><u>政府</u>の地震調査研究推進本部における長期評価においては、30 年以内の発生確率が、南海トラフ地震については <u>70 ～80%</u>とされており、経年的に発生確率は高まっている。 (略) <u>(新設)</u></p>	<p>第7章 地震・津波災害対策の基本的方向性と考え方</p> <p>第1節 地震・津波災害対策の基本的方向性</p> <p>1-1-2 南海トラフ巨大地震 (略)</p> <p>玉野市においても、これまで約 100 年～150 年の周期でこの南海トラフを震源とする大規模な地震が発生し、岡山県でも被害が生じている。最近では、和歌山県南方沖を震源とした昭和 21 年の昭和南海地震が記録されており、それから既に <u>約 80 年</u>が経過している。</p> <p><u>国</u>の地震調査研究推進本部における長期評価においては、30 年以内の発生確率が、南海トラフ地震については <u>80%程度</u> <u>※</u>とされており、経年的に発生確率は高まっている。 (略) <u>※令和 7 年 9 月 26 日に国の地震調査研究推進本部が発表した「南海トラフの地震活動の長期評価（第二版一部改訂）について」により「60%～90%程度以上」に更新</u></p>	表現の修正、岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正及び地震調査研究推進本部が令和 7 年 9 月 26 日に公表した更新内容に伴う注釈の追記

1-26	<p>第2節 津波災害対策の基本的な考え方</p> <p>(略)</p> <p>レベル2の地震・津波（L2）に対しては、「命を守る」ことに加え、市民等の避難を軸に、市民の防災意識の向上及び海岸保全施設等の整備、避難場所（津波避難ビル等を含む）・津波避難ビルや避難路・避難階段の整備・確保等の警戒避難体制の整備など、津波浸水想定を踏まえたハード・ソフトの施策を柔軟に組み合わせて総動員する「多重防御」による地域づくりを推進し、地域の状況に応じた総合的な対策を講じる。</p> <p>(略)</p>	<p>第2節 津波災害対策の基本的な考え方</p> <p>(略)</p> <p>レベル2の地震・津波（L2）に対しては、「命を守る」ことに加え、市民等の避難を軸に、市民の防災意識の向上及び海岸保全施設等の整備、避難場所（<u>道路の高架区間等を避難場所等として活用する緊急避難施設</u>や津波避難ビル等を含む）・津波避難ビルや避難路・避難階段の整備・確保等の警戒避難体制の整備など、津波浸水想定を踏まえたハード・ソフトの施策を柔軟に組み合わせて総動員する「多重防御」による地域づくりを推進し、地域の状況に応じた総合的な対策を講じる。</p> <p>(略)</p>	<p>岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正</p>
------	---	--	--------------------------

2-6	<p>第2部 災害予防計画</p> <p>第1章 災害に強い地域づくり</p> <p>第1節 自立型災害活動の促進に向けた環境整備</p> <p>2 防災知識の普及啓発計画</p> <p>2-2 対策</p> <p>市 ●（略）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●（略）</li> <li>●（略）</li> <li>●（略）</li> <li>●防災知識の普及・啓発の際には、高齢者、障害のある人、外国人、乳幼児、妊産婦等の要配慮者に十分配慮し、地域において要配慮者を支援する体制が整備されるよう努めるとともに、被災時の男女のニーズの違い等男女双方の視点に十分配慮するよう努める。</li> <li>●（略）</li> <li>●過去に起こった大規模災害の教訓や災害文化を確実に後世に伝えるため、大規模災害に関する調査分析結果や映像を含めた各種資料をアーカイブとして広く収集・整理し、適切に保存するとともに、広く一般の人々が閲覧できるよう地図情報その他の方法により公開に努める。また、災害教訓等の伝承を行う市民の取組を支援する。</li> <li>●（略）</li> </ul>	<p>第2部 災害予防計画</p> <p>第1章 災害に強い地域づくり</p> <p>第1節 自立型災害活動の促進に向けた環境整備</p> <p>2 防災知識の普及啓発計画</p> <p>2-2 対策</p> <p>市 ●（略）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●（略）</li> <li>●（略）</li> <li>●（略）</li> <li>●防災知識の普及・啓発の際には、高齢者、障害のある人、外国人、乳幼児、妊産婦等の要配慮者に十分配慮し、地域において要配慮者を支援する体制が整備されるよう努めるとともに、被災時の男女のニーズの違い等男女双方の視点に十分配慮するよう努める<u>ことに加え、家庭動物の飼養の有無による被災時のニーズの違いに配慮するよう努めるものとする。</u></li> <li>●（略）</li> <li>●過去に起こった大規模災害の教訓や災害文化を確実に後世に伝えるため、大規模災害に関する調査分析結果や映像を含めた各種資料をアーカイブとして広く収集・整理し、適切に保存するとともに、広く一般の人々が閲覧できるよう地図情報その他の方法により公開に努める。また、<u>災害に関する石碑やモニュメント等の自然災害伝承碑が持つ意味を正しく後世に伝え、</u>災害教訓等の伝承を行う市民の取組を支援する。</li> <li>●（略）</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
-----	---	--	-------------------

2-9	<p>5 防災ボランティアの養成等計画</p> <p>5-2 対策</p> <p>5-2-1 ボランティアの養成・登録</p> <p>市 ●市社会福祉協議会が設置する災害ボランティアセンターが円滑に運営できるよう、平常時より市社会福祉協議会と連携・協働を行うとともに、市社会福祉協議会との役割分担等について、市防災計画等に定めるよう努める。</p> <p>●（略）</p>	<p>5 防災ボランティアの養成等計画</p> <p>5-2 対策</p> <p>5-2-1 ボランティアの養成・登録</p> <p>市 ●市社会福祉協議会が設置する災害ボランティアセンターが円滑に運営できるよう、平常時より市社会福祉協議会と連携・協働を行うとともに、市社会福祉協議会との役割分担等について、市防災計画等に定めるよう努める。<u>特に災害ボランティアセンターの設置場所については、市防災計画に明記する、相互に協定を締結する等により、あらかじめ明確化しておくよう努める。</u></p> <p>●（略）</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-10	<p>5-2-2 ネットワーク化の推進</p> <p>市、県 ●（略）</p> <p>●社会福祉協議会、災害中間支援組織、等関係機関との間で、被災家屋からの災害廃棄物、がれき、土砂の撤去等に係る連絡体制を構築するものとし、地域住民やNPO・ボランティア等への災害廃棄物の分別・排出方法等に係る広報・周知を進めることで、防災ボランティア活動の環境整備に努める。</p>	<p>5-2-2 ネットワーク化の推進</p> <p>市、県 ●（略）</p> <p>●社会福祉協議会、災害中間支援組織等関係機関との間で、被災家屋からの災害廃棄物、がれき、土砂の撤去等に係る連絡体制を構築するものとし、地域住民やNPO・ボランティア等への災害廃棄物の分別・排出方法等に係る広報・周知を進めることで、防災ボランティア活動の環境整備に努める。</p>	体裁の修正
2-14	<p>8 災害教訓の伝承</p> <p>8-2 対策</p> <p>市、県 ●（略）</p> <p>●防災教育等を通じて、災害に関する石碑やモニュメント等の持つ意味を正しく後世に伝え、二度と同じことが繰り返されないよう防災意識の向上に努める。</p> <p>●（略）</p>	<p>8 災害教訓の伝承</p> <p>8-2 対策</p> <p>市、県 ●（略）</p> <p>●防災教育等を通じて、災害に関する石碑やモニュメント等の<u>自然災害伝承碑</u>が持つ意味を正しく後世に伝え、二度と同じことが繰り返されないよう防災意識の向上に努める。</p> <p>●（略）</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

2-29	<p>第2章 災害に強いまちづくり</p> <p>第1節 建物、まちの不燃化耐震化計画</p> <p>1 建物、まちの不燃化耐震化計画</p> <p>1 建物、まちの不燃化耐震化計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-2 まちの不燃化</p> <p>(4) 道路網の整備</p> <p>市、国、県 ● (略)</p> <p>●避難路、緊急輸送道路など防災上重要な経路を構成する道路について、災害時の交通の確保を図るため、必要に応じて、区域を指定して道路の占用の禁止又は制限を行うとともに、無電柱化の促進を図る。</p>	<p>第2章 災害に強いまちづくり</p> <p>第1節 建物、まちの不燃化耐震化計画</p> <p>1 建物、まちの不燃化耐震化計画</p> <p>1 建物、まちの不燃化耐震化計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-2 まちの不燃化</p> <p>(4) 道路網の整備</p> <p>市、国、県 ● (略)</p> <p>●避難路、緊急輸送道路など防災上重要な経路を構成する道路について、災害時の交通の確保を図るため、必要に応じて、区域を指定して道路の占用の禁止又は制限を行うとともに、<u>国（経済産業省、総務省）が促進する一般送配電事業者、電気通信事業者における無電柱化の取組と連携しつつ、</u>無電柱化の促進を図る。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-31	<p>第2節 都市施設災害予防計画</p> <p>1 都市施設災害予防計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>(1) 都市施設の整備促進</p> <p>市、国、県 ● (略)</p> <p>●避難路、緊急輸送道路など防災上重要な経路を構成する道路について、災害時の交通の確保を図るため、必要に応じて、区域を指定して道路の占用の禁止又は制限を行うとともに、無電柱化の促進を図る。</p>	<p>第2節 都市施設災害予防計画</p> <p>1 都市施設災害予防計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>(1) 都市施設の整備促進</p> <p>市、国、県 ● (略)</p> <p>●避難路、緊急輸送道路など防災上重要な経路を構成する道路について、災害時の交通の確保を図るため、必要に応じて、区域を指定して道路の占用の禁止又は制限を行うとともに、<u>国（経済産業省、総務省）が促進する一般送配電事業者、電気通信事業者における無電柱化の取組と連携しつつ、</u>無電柱化の促進を図る。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正



2-43	<p>第5節 廃棄物処理体制整備計画</p> <p>1 廃棄物処理体制整備計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-1 廃棄物処理施設の災害予防等</p> <p>市 ●（略）</p> <p>●（略）</p> <p>●災害時に公共下水道、浄化槽が使用できなくなるこ と及び指定避難所での避難者の生活に対応するた め、仮設トイレ、マンホールトイレ、簡易トイレ、 消臭剤、脱臭剤等の備蓄を行うほか、仮設トイレを 備蓄している建設事業者団体、レンタル事業者団体 等に対して、災害時に迅速かつ積極的な協力が得ら れるよう協力体制を整え<u>ておく</u>。</p>	<p>第5節 廃棄物処理体制整備計画</p> <p>1 廃棄物処理体制整備計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-1 廃棄物処理施設の災害予防等</p> <p>市 ●（略）</p> <p>●（略）</p> <p>●災害時に公共下水道、浄化槽が使用できなくなるこ と及び 指定避難所での避難者の生活に対応するた め、仮設トイレ、マンホールトイレ、簡易トイレ、 消臭剤、脱臭剤等の備蓄を行うほか、仮設トイレを 備蓄している建設事業者団体、レンタル事業者団体 等に対して、災害時に迅速かつ積極的な協力が得ら れるよう協力体制を整え、<u>トイレカーやトイレトレ ーラー等のより快適なトイレの設置に配慮するよう 努める</u>。</p>	岡山県地域防災計画 の改訂に伴う修正
2-45	<p>第6節 地盤災害対策計画</p> <p>1 地盤災害対策計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>（1）液状化危険地域の予防計画</p> <p>市、県 ●過去の液状化災害、大学や各種研究機関にお いて実 施される液状化現象に関する調査研 究の成果を踏まえ、各地域における地盤状況 を点検し、液状化現象が予測される地域（液 状化危険地域）を把握し、地震被害想定に基 づき液状化危険度分布図を作成<u>する</u>。</p>	<p>第6節 地盤災害対策計画</p> <p>1 地盤災害対策計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>（1）液状化危険地域の予防計画</p> <p>市、県 ●過去の液状化災害、大学や各種研究機関にお いて実 施される液状化現象に関する調査研 究の成果を踏まえ、各地域における地盤状況 を点検し、液状化現象が予測される地域（液 状化危険地域）を把握し、地震被害想定に基 づき液状化危険度分布図を作成<u>し、それらの 情報を活用し、より実態に即した液状化リス ク情報の提供に努める</u>。</p>	岡山県地域防災計画 の改訂に伴う修正

2-53	<p>第9節 避難及び避難所の設置・運営計画</p> <p>1 避難方法</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-1 避難計画</p> <p>市 ●指定緊急避難場所や避難所に避難したホームレス等について、住民票の有無等に関わらず適切に受け入れられるよう、地域の実情や他の避難者の心情等について勘案しながら、あらかじめ受け入れる方策について定めるよう努める。</p>	<p>第9節 避難及び避難所の設置・運営計画</p> <p>1 避難方法</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-1 避難計画</p> <p>市 ●指定緊急避難場所や避難所に避難したホームレス等について、住民票の有無等に関わらず適切に受け入れられるよう、地域の実情や他の避難者の心情等について勘案しながら、あらかじめ受け入れる方策について定めるよう努める。</p> <p><u>市町村は、指定緊急避難場所や避難所に家庭動物と同行避難した被災者について、適切に受け入れるとともに、避難所等における家庭動物の受入状況を含む避難状況等の把握に努める。</u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-55	<p>2 指定避難所の設置</p> <p>2-1 基本方針</p> <p>(略)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえ、災害対応に当たる職員等の感染症対策の徹底や、避難所における避難者の過密抑制など<u>新型コロナウイルス感染症を含む</u>感染症対策の観点を取り入れた防災対策を推進する。</p>	<p>2 指定避難所の設置</p> <p>2-1 基本方針</p> <p>(略)</p> <p>新型コロナウイルス感染症<u>流行時の経験も</u>踏まえ、災害対応に当たる職員等の感染症対策の徹底や、避難所における避難者の過密抑制など感染症対策の観点を取り入れた防災対策を推進する。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

2-56	<p>2-2 対策</p> <p>2-2-1 指定避難所等の指定・周知</p> <p>(1) 指定避難所の指定・周知</p> <p>市 ●地域的な特性や過去の教訓、想定される災害、<u>新型コロナウイルス感染症を含む</u>感染症対策等を踏まえ、公民館、学校等の公共的施設等を対象に、その管理者の同意を得た上で、避難者が避難生活を送るために必要十分な指定避難所をあらかじめ指定し、平常時から、指定避難所の場所、収容人数等について、ハザードマップや広報紙等を通じ、また、所要の箇所に表示板を設置する等により、市民への周知徹底を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> </ul> <p>●指定避難所として指定した施設については、その施設の管理者との間で、災害時の使用方法等について十分協議するとともに、被災者の生活環境を確保するため<u>の</u>設備の整備に努める。</p> <p>●<u>新型コロナウイルス感染症を含む</u>感染症対策のため、平常時から、指定避難所のレイアウトや動線等を確認しておくとともに、感染症患者が発生した場合の対応を含め、防災担当部局と保健福祉担当部局が連携して、必要な措置を講じるよう努める。また、必要な場合には、国や独立行政法人等が所有する研修施設、ホテル・旅館等の活用を含めて、可能な限り多くの避難所の開設に努める。</p>	<p>2-2 対策</p> <p>2-2-1 指定避難所等の指定・周知</p> <p>(1) 指定避難所の指定・周知</p> <p>市 ●地域的な特性や過去の教訓、想定される災害、感染症対策等を踏まえ、公民館、学校等の公共的施設等を対象に、その管理者の同意を得た上で、避難者が避難生活を送るために必要十分な指定避難所をあらかじめ指定し、平常時から、指定避難所の場所、収容人数、<u>家庭動物の受け入れ方法</u>等について、ハザードマップや広報紙等を通じ、また、所要の箇所に表示板を設置する等により、市民への周知徹底を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> </ul> <p>●指定避難所として指定した施設については、その施設の管理者との間で、災害時の使用方法等について十分協議するとともに、被災者の生活環境を確保するため<u>にあらかじめ避難所内の空間配置図、レイアウト図などの施設の利用計画を作成し、</u>設備の整備に努める。</p> <p>●感染症対策のため、平常時から、指定避難所のレイアウトや動線等を確認しておくとともに、感染症患者が発生した場合の対応を含め、防災担当部局と保健福祉担当部局が連携して、必要な措置を講じるよう努める。また、必要な場合には、国や独立行政法人等が所有する研修施設、ホテル・旅館等の活用を含めて、可能な限り多くの避難所の開設に努める。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
------	---	---	-------------------

2-57	<p>2-2-2 指定避難所の施設設備の整備</p> <p>市 ●指定避難所において貯水槽、井戸、仮設トイレ、マンホールトイレ、マット、非常用電源、ガス設備、衛星携帯電話等の通信機器のほか、空調、洋式トイレなど、要配慮者にも配慮した施設・設備の整備に努めるとともに、避難者による災害情報の入手に資するテレビ、ラジオ等の機器の整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>●授乳室や男女別の物干し場、更衣室の設置に当たり、異性の目線やプライバシー、子育て家庭のニーズに配慮した設備の整備や要配慮者に配慮したスロープ等の施設の整備、必要に応じて被災者が飼養する<u>犬・猫等の家庭動物（特定動物を除く）（以下「被災ペット」という。）</u>のためのスペースの確保に努めるとともに、テレビ、ラジオ等被災者による災害情報の入手に資する機器の整備を図る。</li> <li>●災害時における非常通話等の迅速、円滑化を図り、かつ、輻輳を避けるため、災害時優先電話をあらかじめ西日本<u>電信電話</u>株式会社の事業所に申請し、承認を受けておく。</li> </ul>	<p>2-2-2 指定避難所の施設設備の整備</p> <p>市 ●指定避難所において貯水槽、井戸、<u>給水タンク</u>、仮設トイレ、マンホールトイレ、マット、非常用電源、ガス設備、衛星携帯電話・<u>衛星通信を活用したインターネット機器</u>等の通信機器のほか、空調、洋式トイレなど、要配慮者にも配慮した施設・設備の整備に努めるとともに、避難者による災害情報の入手に資するテレビ、ラジオ等の機器の整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>●授乳室や男女別の物干し場、更衣室の設置に当たり、異性の目線やプライバシー、子育て家庭のニーズに配慮した設備の整備や要配慮者に配慮したスロープ等の施設の整備、必要に応じて被災者が飼養する家庭動物のためのスペースの確保に努めるとともに、テレビ、テレビ、ラジオ等被災者による災害情報の入手に資する機器の整備を図る。</li> <li>●災害時における非常通話等の迅速、円滑化を図り、かつ、輻輳を避けるため、災害時優先電話をあらかじめ<u>NTT</u>西日本株式会社の事業所に申請し、承認を受けておく。</li> </ul>	<p>岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正</p> <p>社名変更に伴う修正</p>
2-57	<p>施設管理者 ●指定避難所に指定された施設の管理者は、<u>換気、照明等避難生活の環境を良好に保つための設備</u>の整備に努める。</p>	<p>施設管理者 ●指定避難所に指定された施設の管理者は、<u>良好な環境を確保するために、あらかじめ避難所内の空間配置図、レイアウト図などの施設の利用計画を作成するよう努めるものとする。また、必要に応じ、換気、照明等の施設の整備に努める。</u></p>	<p>岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正</p>

2-58	<p>2-2-3 指定避難所における生活物資等の確保</p> <p>市 ●緊急の際の指定避難所への「緊急資機材等納入業者名簿」を作成しておくとともに、指定避難所又はその近傍で地域完結型の備蓄施設を確保し、<u>食料、飲料水、携帯トイレ、簡易トイレ、常備薬、マスク、消毒液、体温計、段ボールベッド、パーティション、炊き出し用具、毛布等避難生活に必要な物資や新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策に必要な物資等の備蓄に努める。</u>また、備蓄品の調達に当たっては、要配慮者、女性、子どもにも配慮する。福祉避難所についても、同様とする。</p>	<p>2-2-3 指定避難所における生活物資等の確保</p> <p>市 ●緊急の際の指定避難所への「緊急資機材等納入業者名簿」を作成しておくとともに、指定避難所又はその近傍で地域完結型の備蓄施設を確保し、<u>快適なトイレ環境確保のための携帯トイレ、簡易トイレ、食料、飲料水、適温の食事のための炊き出し道具やキッチン資機材、安眠確保のための段ボールベッド・エアベッド等の簡易ベッド、毛布、プライバシー確保のためのパーティション、衛生促進のための入浴設備、洗濯設備、乳児用粉ミルク又は乳児用液体ミルク、乳児・小児用おむつ、大人用おむつ、トイレットペーパー、生理用品のほか、マスクや消毒液等の感染症対策に必要な物資等の避難生活に必要な物資を備蓄するものとし、これらの物資の備蓄状況については、年に1回、広く市民に公表するものとする。この際、避難生活に必要な物資の備蓄については、想定し得る最大規模の災害における想定避難者数と、それに対して必要となる備蓄量（最低3日間、推奨1週間）を推計し、推計した必要備蓄量の確保を目指すよう努めるものとする。</u>また、備蓄品の調達に当たっては、要配慮者、女性、子どもにも配慮する。福祉避難所についても、同様とする。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-58	<p>3 運営体制</p> <p>3-1 基本方針 (略) <u>(新設)</u></p> <p>(略)</p>	<p>3 運営体制</p> <p>3-1 基本方針 (略) <u>また、避難所に家庭動物と同行避難した被災者については、適切に受け入れるとともに、避難所等における家庭動物の受入状況を含む避難状況等の把握に努めるものとする。</u></p> <p>(略)</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

2-59	3-2 対策 3-2-1 行政側の管理伝達体制 市 ● (略) ● (略) <u>(新設)</u>	3-2 対策 3-2-1 行政側の管理伝達体制 市 ● (略) ● (略) ● <u>保健師、福祉関係者、NPO等の様々な主体が地域の実情に応じて実施している状況把握の取組を円滑に行うことができるよう事前に実施主体間の調整を行うとともに、状況把握が必要な対象者や優先順位付け、個人情報の利用目的や共有範囲について、あらかじめ、検討するよう努める。</u>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-65	第3章 災害に強い体制づくり  第1節 災害応急体制整備  1 災害応急体制整備 1-2 対策 1-2-7 防災関係機関相互の連携体制 (3) 関係機関の連携推進 防災関係機関 ●防災対策の検討等を通じて、お互いに平常時から災害時の対応についてコミュニケーションをとっておくこと等により、「顔の見える関係」を構築し信頼感を醸成するよう努めるとともに、 <u>訓練・研修等</u> を通じて、構築した関係をさらに持続的なものにするよう努める。	第3章 災害に強い体制づくり  第1節 災害応急体制整備  1 災害応急体制整備 1-2 対策 1-2-7 防災関係機関相互の連携体制 (3) 関係機関の連携推進 防災関係機関 ●防災対策の検討等を通じて、お互いに平常時から災害時の対応についてコミュニケーションをとっておくこと等により、「顔の見える関係」を構築し信頼感を醸成するよう努めるとともに、 <u>大規模広域災害時に円滑な広域避難が可能となるよう、関係機関と連携して、実践型の訓練及び研修等</u> を通じて、構築した関係をさらに持続的なものにするよう努める。	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

2-66	<p>(4) 応援態勢の整備 市、県 ● (略)</p> <p>● 消防の応援について、近隣市町村及び県内市町村等と締結した協定に基づいて、消防相互応援体制の整備に努める <u>とともに、</u> 緊急消防援助隊の充実強化を図り、実践的な訓練等を通じて人命救助活動等の支援体制の整備に努める。</p> <p>● 国や他の地方公共団体等からの応援職員等を迅速・的確に受け入れて情報共有や各種調整等を行うための受援体制の整備に努める。特に、庁内全体及び各業務担当部署における受援担当者の選定や応援職員等の執務スペースの確保を行う。その際、<u>新型コロナウイルス感染症を含む</u> 感染症対策のため、適切な空間の確保に配慮する。</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p>	<p>(4) 応援態勢の整備 市、県 ● (略)</p> <p>● <u>消防の広域化を推進するなど、消防の対応力の強化を図るよう努めるとともに、</u> 消防の応援について、近隣市町村及び県内市町村等と締結した協定に基づいて、消防相互応援体制の整備に努める <u>ものとする。また、デジタル技術の活用による情報収集、分析など指揮支援体制の強化や迅速な進出と効果的な活動に向けた体制整備などにより、</u> 緊急消防援助隊の充実強化を図り、実践的な訓練等を通じて人命救助活動等の支援体制の整備に努める。</p> <p>● 国や他の地方公共団体等からの応援職員等を迅速・的確に受け入れて情報共有や各種調整等を行うための受援体制の整備に努める。特に、庁内全体及び各業務担当部署における受援担当者の選定や応援職員等の執務スペースの確保を行う。その際、感染症対策のため、適切な空間の確保に配慮する。<u>また、応援職員等の宿泊場所の確保が困難となる場合も想定して、応援職員等に対して紹介できる、ホテル・旅館、公共施設の空きスペース、仮設の拠点や車両を設置できる空き地など宿泊場所として活用可能な施設等のリスト化に努める。</u></p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
------	---	--	-------------------



2-68	<p>第2節 情報の収集連絡体制整備</p> <p>1 情報の収集連絡体制整備</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-1 災害時の通信手段の確保</p> <p>(1) 防災関係機関の通信手段の整備</p> <p>市、県、防災関係機関</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● 災害時に有効な携帯電話・衛星携帯電話、業務用移動通信、アマチュア無線等による移動通信系の活用体制を整備する。なお、アマチュア無線については、ボランティアという性格に配慮する。</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>1) 防災行政無線等の無線通信ネットワークの整備・<u>拡充</u>、相互接続等によるネットワーク間の連携の確保</li> <li>2) (略)</li> <li>3) (略)</li> <li>4) (略)</li> <li>5) (略)</li> </ul>	<p>第2節 情報の収集連絡体制整備</p> <p>1 情報の収集連絡体制整備</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-1 災害時の通信手段の確保</p> <p>(1) 防災関係機関の通信手段の整備</p> <p>市、県、防災関係機関</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● 災害時に有効な携帯電話・衛星携帯電話、<u>公共安全モバイルシステム</u>、業務用移動通信、アマチュア無線等による移動通信系の活用体制を整備する。なお、アマチュア無線については、ボランティアという性格に配慮する。</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>1) 防災行政無線等の無線通信ネットワークの整備・<u>多重化・耐震化</u>、相互接続等によるネットワーク間の連携の確保</li> <li>2) (略)</li> <li>3) (略)</li> <li>4) (略)</li> <li>5) (略)</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-76	<p>第4節 行政機関防災訓練計画</p> <p>1 行政機関防災訓練計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>(6) 非常通信訓練</p> <p>市 ● 災害時の通信確保のため、非常通信協議会の協力を得て、有・無線の通信訓練を実施する。</p>	<p>第4節 行政機関防災訓練計画</p> <p>1 行政機関防災訓練計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>(6) 非常通信訓練</p> <p>市 ● <u>通信が途絶している地域で、部隊や派遣職員等が活動する場合を想定し、衛星通信を活用したインターネット機器の整備、活用に努める。また、</u>災害時の通信確保のため、非常通信協議会の協力を得て、有・無線の通信訓練を実施する。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正



2-76	<p>(8) 避難所開設・運営訓練</p> <p>市、県 ●<u>新型コロナウイルス感染症を含む</u>感染症の拡大のおそれがある状況下での災害対応に備え、感染症対策に配慮した避難所開設・運営訓練を積極的に実施する。</p>	<p>(8) 避難所開設・運営訓練</p> <p>市、県 ●感染症の拡大のおそれがある状況下での災害対応に備え、感染症対策に配慮した避難所開設・運営訓練を積極的に実施する。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-81	<p>第4章 災害対策への備え</p> <p>第1節 防災業務施設・設備等の整備</p> <p>2 消防等防災業務施設・設備等</p> <p>2-2 対策</p> <p>市 ●(略)</p> <p>●(略)</p> <p>●消防ポンプ自動車、救急自動車等の車両の整備を図る。</p> <p>●(略)</p> <p>●(略)</p> <p>●(略)</p> <p>●地域における消防防災の中核として重要な役割を果たす消防団の<u>施設・装備・処遇</u>の改善、教育訓練体制の充実を図るとともに、青年層、女性層を始めとした団員の入団促進等<u>消防団の活性化</u>に努める。</p>	<p>第4章 災害対策への備え</p> <p>第1節 防災業務施設・設備等の整備</p> <p>2 消防等防災業務施設・設備等</p> <p>2-2 対策</p> <p>市 ●(略)</p> <p>●(略)</p> <p>●<u>大規模地震や津波災害など多様な災害にも対応する</u>消防ポンプ自動車、救急自動車等の車両の整備を図る。</p> <p>●(略)</p> <p>●(略)</p> <p>●(略)</p> <p>●地域における消防防災の中核として重要な役割を果たす消防団の<u>充実強化に向けて、大規模災害時等に備えた消防団の車両・資機材・拠点施設の充実、処遇の改善、必要な資格の取得など実践的な教育訓練体制の充実を図るとともに、青年層、女性層を始めとした団員の入団促進等に<u>取り組むものとし、地域市民と消防団員の交流等を通じ、消防団員がやりがいを持って活動できる環境づくりを進めるよう努める。</u></u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

2-82	<p>3 通信施設・整備等</p> <p>3-1 基本方針</p> <p>過去の大震災等の教訓から、平常時においては、非常用電源の整備等による通信設備の被災対策、地方公共団体の被害想定を考慮した基幹的設備の地理的分散及び安全な設置場所の確保、応急復旧機材の配備、通信輻輳対策を推進するなど、電気通信設備の安全・信頼性強化に向けた取組の推進に努める。</p>	<p>3 通信施設・整備等</p> <p>3-1 基本方針</p> <p>過去の大震災等の教訓から、平常時においては、非常用電源の整備等による通信設備の被災対策、地方公共団体の被害想定を考慮した基幹的設備の地理的分散及び安全な設置場所の確保、応急復旧機材の配備、通信輻輳対策を推進するなど、電気通信設備の安全・信頼性強化に向けた取組の推進に努め、<u>特に、地方公共団体の庁舎等の重要拠点の通信確保に配慮する。</u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-82	<p>市、県、防災関係機関</p> <p>(1) 災害情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●防災に関する情報の収集、伝達等の迅速化を図るため、地域、市、県、防災関係機関相互間における情報連絡網の整備を図るとともに、市外通話施設、災害時優先電話、有線放送施設、無線施設、放送施設等を整備するとともに、防災構造化するなどの改善に努める。</li> <li>●災害発生時における有効な伝達手段である市防災行政無線等の整備を図るとともに、有線系や携帯電話も含め、要配慮者にも配慮した多様な手段の整備に努める。</li> <li>●（略）</li> </ul>	<p>市、県、防災関係機関</p> <p>(1) 災害情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●防災に関する情報の収集、伝達等の迅速化を図るため、地域、市、県、防災関係機関相互間における情報連絡網の整備を図るとともに、市外通話施設、災害時優先電話、有線放送施設、無線施設、放送施設等を整備するとともに、<u>多重化・耐震化を含め</u>防災構造化するなどの改善に努める。</li> <li>●災害発生時における有効な伝達手段である市防災行政無線等の整備を図るとともに、有線系や携帯電話、<u>衛星通信の活用</u>も含め、要配慮者にも配慮した多様な手段の整備に努める。</li> <li>●（略）</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-82	<p>電気通信事業者</p> <p>(1) 電気通信設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電気通信事業者は、非常用電源の整備等による通信設備の被災対策、地方公共団体の被害想定を考慮した基幹的設備の地理的分散及び安全な設置場所の確保、応急復旧機材の配備、通信輻輳対策を推進するなど、電気通信設備の安全・信頼性強化に向けた取組を推進することに努める。</li> </ul>	<p>電気通信事業者</p> <p>(1) 電気通信設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電気通信事業者は、非常用電源の整備等による通信設備の被災対策、地方公共団体の被害想定を考慮した基幹的設備の地理的分散及び安全な設置場所の確保、応急復旧機材の配備、通信輻輳対策を推進するなど、電気通信設備の安全・信頼性強化に向けた取組を推進することに努める<u>ものとし、特に地方公共団体の庁舎等の重要拠点の通信確保に配慮する。</u></li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

2-83	<p>5 地域防災活動施設・拠点の整備</p> <p>5-2 対策</p> <p>市 ● (略)</p> <p>1) (略)</p> <p>2) (略)</p> <p>3) 地域における消防防災の中核として重要な役割を果たす消防団の<u>施設・装備の改善</u>を図る。</p> <p>● (略)</p>	<p>5 地域防災活動施設・拠点の整備</p> <p>5-2 対策</p> <p>市 ● (略)</p> <p>1) (略)</p> <p>2) (略)</p> <p>3) 地域における消防防災の中核として重要な役割を果たす消防団の<u>充実強化に向けて、大規模災害等に備えた消防団の車両・資機材・拠点施設の充実</u>を図る。</p> <p>● (略)</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-86	<p>第2節 物資等の確保</p> <p>1 緊急物資等の確保</p> <p>1-2 物資の備蓄・調達</p> <p>市、県 ● (略)</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p>	<p>第2節 物資等の確保</p> <p>1 緊急物資等の確保</p> <p>1-2 物資の備蓄・調達</p> <p>市、県 ● (略)</p> <p>● <u>交通の途絶等により地域が孤立した場合でも食料・飲料水・医薬品等の救援物資の緊急輸送が可能となるよう、無人航空機等の輸送手段の確保に努める。</u></p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-90	<p>2 緊急輸送体制の整備</p> <p>2-1 基本方針</p> <p>(略)</p> <p>また、これらを調整し、災害に対する安全性を考慮しつつ、関係機関と協議の上、県が開設する広域物資輸送拠点、市が開設する地域内輸送拠点を経て、各指定避難所に支援物資を届ける緊急輸送ネットワークの形成を図り、指定公共機関等その他の関係機関、周辺市民等に対する周知徹底に努める。</p>	<p>2 緊急輸送体制の整備</p> <p>2-1 基本方針</p> <p>(略)</p> <p>また、これらを調整し、災害に対する安全性を考慮しつつ、関係機関と協議の上、県が開設する広域物資輸送拠点、市が開設する地域内輸送拠点を経て、各指定避難所に支援物資を届ける緊急輸送ネットワークの形成を図り、指定公共機関等その他の関係機関、周辺市民等に対する周知徹底に努め、<u>広域物資拠点及び地域内輸送拠点の効率的な運営を図るため、速やかに、運営に必要な人員や資機材等を運送事業者等と連携して確保するよう努める。</u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

2-90	<p>2-2 対策</p> <p>(2) 道路啓開の迅速化</p> <p>市、国、県、西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、県警察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●道路管理者は、一般社団法人岡山県建設業協会など関係団体との間に応援協定等を締結し、障害物の除去や応急復旧等に必要な人員、資機材等の確保に努める。</li> <li>●(略)</li> </ul>	<p>2-2 対策</p> <p>(2) 道路啓開の迅速化</p> <p>市、国、県、西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、県警察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●道路管理者は、一般社団法人岡山県建設業協会など関係団体との間に応援協定等を締結し、障害物の除去<u>(路面変状の補修や迂回路の整備を含む)</u>や応急復旧等に必要な人員、資機材等の確保に努める。</li> <li>●(略)</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-91	<p>(4) 緊急輸送車両の通行保証</p> <p>市、県 ●輸送協定を締結した民間事業者等の車両については、災害発生前においても緊急通行車両に係る確認を受け標章等の交付を受けることができることから、災害応急対策の的確かつ円滑な実施を図るために、民間事業者等に対して事前に確認を受けるよう周知を行うとともに、自らも積極的に事前の確認を受ける。</p>	<p>(4) 緊急輸送車両の通行保証</p> <p>市、県 ●輸送協定を締結した民間事業者等の車両については、災害発生前においても緊急通行車両に係る確認を受け標章等の交付を受けることができることから、災害応急対策の的確かつ円滑な実施を図るために、民間事業者等に対して事前に確認を受けるよう周知<u>及び普及</u>を行うとともに、自らも積極的に事前の確認を受ける。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-92	<p>第3節 被災者等への的確な情報伝達活動</p> <p>1 被災者等への的確な情報伝達活動</p> <p>1-1 対策</p> <p>国、県 ●(略)</p> <p><u>(新設)</u></p>	<p>第3節 被災者等への的確な情報伝達活動</p> <p>1 被災者等への的確な情報伝達活動</p> <p>1-1 対策</p> <p>国、県 ●(略)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●<u>インターネット上の偽情報・誤情報について、関係機関の協力を得て、特に被災地に関する偽情報・誤情報の流通・拡散の状況を把握しつつ、被災者等が的確な情報を入手するための注意喚起を図るなど、必要な対策を講じるよう努める。</u></li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

2-94	<p>第5章 自然災害予防対策</p> <p>第1節 治山対策</p> <p>1 治山対策</p> <p>1-2 対策</p> <p>市、県、近畿中国森林管理局</p> <p>(1) 山地治山事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> </ul> <p><u>(2) 水源<sup>かん</sup>地域整備事業</u></p> <p>●<u>水源涵養及び水土保持機能の発揮と国土保全のため、治山施設、森林の整備を行う。</u></p> <p><u>(3) 防災林造成事業</u></p> <p>●<u>潮風、高潮、強風等による被害を防止するため、森林造成等の防災工事を行う。</u></p> <p><u>(4) 地すべり防止事業</u></p> <p>●地下水の排除などにより地すべりが発生する要因を除去する抑制工と、直接的に地すべり土塊の動きを止める抑止工を組み合わせ、地すべりの安定を図る。</p> <p><u>(5) 山地災害危険地区調査</u></p> <p>●山腹崩壊、地すべり等による災害が発生するおそれがある地区を調査し、その実態を把握し、これらの災害の未然防止に努める。</p> <p><u>(6) 山地災害危険地区等の周知</u></p> <p>●<u>山地災害危険地区等を市防災計画へ掲載、情報の提供及び現地への標示板の設置等について、県は市町村を指導し、地域住民等への周知を行うとともに、市民等と連携した山地災害危険地区等の定期点検等を実施する。</u></p>	<p>第5章 自然災害予防対策</p> <p>第1節 治山対策</p> <p>1 治山対策</p> <p>1-2 対策</p> <p>市、県、近畿中国森林管理局</p> <p>(1) 山地治山事業等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> </ul> <p><u>(削除)</u></p> <p><u>(削除)</u></p> <p><u>(2) 地すべり防止事業</u></p> <p>●地下水の排除などにより地すべりが発生する要因を除去する抑制工と、直接的に地すべり土塊の動きを止める抑止工を組み合わせ、地すべりの安定を図る。</p> <p><u>(3) 山地災害危険地区調査等</u></p> <p>●山腹崩壊、地すべり等による災害が発生するおそれがある地区を調査し、その実態を把握する。また、<u>山地災害危険地区等について、市町村防災計画への掲載や広報誌による情報提供等を市町村に要請し、地域住民等への周知に努める。</u></p> <p><u>(削除)</u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
------	--	--	-------------------

2-96	<p>第2節 土砂災害防止対策</p> <p>1 土砂災害防止対策</p> <p>1-2 対策</p> <p>(3) 警戒避難体制の整備等</p> <p>市 (1) 警戒避難体制の整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> </ul> <p><u>(新設)</u></p>	<p>第2節 土砂災害防止対策</p> <p>1 土砂災害防止対策</p> <p>1-2 対策</p> <p>(3) 警戒避難体制の整備等</p> <p>市 (1) 警戒避難体制の整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● <u>土砂災害特別警戒区域について建築基準法に基づく建築物の構造規制の措置を講じる。</u></li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-97	<p>(6) 盛土による災害の防止対策</p> <p>市、県 ●崩落の危険がある盛土を発見した場合は、<u>各法令に基づき</u>、宅地造成及び特定盛土等規制法などの速やかに撤去命令等<u>の是正措置</u>を行う。</p> <p>県 ●上記盛土について、対策が完了するまでの間に、市町村において地域防災計画や避難情報の発令基準等の見直しが必要になった場合には、適切な助言や支援を行う。</p> <p><u>(新設)</u></p>	<p>(6) 盛土等による災害の防止対策</p> <p>市、県 ●崩落の危険がある盛土等<sup>等</sup>を発見した場合は、宅地造成及び特定盛土等規制法などの<u>各法令に基づき</u>、速やかに<u>監督処分や撤去命令等の行政処分等の盛土等に伴う災害を防止するために必要な措置</u>を行う。</p> <p>県 ●上記盛土等<sup>等</sup>について、対策が完了するまでの間に、市町村において地域防災計画や避難情報の発令基準等の見直しが必要になった場合には、適切な助言や支援を行う。</p> <p>●<u>宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく既存盛土等に関する調査を実施し、必要に応じ、把握した盛土等について安全性把握のための詳細調査や経過観察等を行う。</u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-100	<p>第4節 雨水出水対策</p> <p>1 雨水出水対策</p> <p>1-2 対策</p> <p>(2) 雨水出水対策事業の実施</p> <p>市 ● (略)</p> <p><u>(新設)</u></p>	<p>第4節 雨水出水対策</p> <p>1 雨水出水対策</p> <p>1-2 対策</p> <p>(2) 雨水出水対策事業の実施</p> <p>市 ● (略)</p> <p>●<u>アンダーパス部等の道路の冠水を防止するため、排水施設及び排水設備の補修等を推進する。</u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

2-106	<p>第6章 事故災害予防対策</p> <p>第1節 道路災害予防対策</p> <p>1 道路災害予防対策</p> <p>1-2 対策</p> <p>(1) 道路防災対策</p> <p>市、県、国 ●(略)</p> <p>●(略)</p> <p>●(略)</p> <p><u>(新設)</u></p>	<p>第6章 事故災害予防対策</p> <p>第1節 道路災害予防対策</p> <p>1 道路災害予防対策</p> <p>1-2 対策</p> <p>(1) 道路防災対策</p> <p>市、県、国 ●(略)</p> <p>●(略)</p> <p>●(略)</p> <p>●<u>渡河部の道路橋や河川に隣接する道路は、流失などの被害の発生により孤立地域が発生する可能性があるので、洗堀防止や橋梁の架け替え等の対策を推進する。</u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
2-109	<p>第3節 大規模な火災予防対策</p> <p>1 大規模な火災予防対策</p> <p>1-2 対策</p> <p>(4) 消火活動関係</p> <p>市 ●消防ポンプ自動車等の消防用機械・資機材の整備促進に努める。</p>	<p>第3節 大規模な火災予防対策</p> <p>1 大規模な火災予防対策</p> <p>1-2 対策</p> <p>(4) 消火活動関係</p> <p>市 ●<u>大規模地震や津波災害など多様な災害にも対応する</u>消防ポンプ自動車等の消防用機械・資機材の整備促進に努める。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

3-4	<div>第3部 災害応急対策計画</div> <div>第1章 防災体制</div> <div>第1節 防災組織・防災体制</div> <div>1 防災組織・防災体制</div> <div>1-1 防災体制の種別と基準</div> <table><tr><td>注意体制</td><td>(略)</td><td><div>●<u>危機管理</u>部長 (<u>公共施設交通防災監</u>)</div><div>● (略)</div><div>● (略)</div><div>● (略)</div></td></tr><tr><td>警戒体制</td><td>(略)</td><td><div>● (略)</div><div>● (略)</div><div>●以下に示す班: 班長及び班員 土木班、農林水産班、都市計 画班、水道班、下水道班、消 防署班、協働<u>推進</u>班、秘書広 報班</div><div>● (略)</div></td></tr></table>	注意体制	(略)	<div>●<u>危機管理</u>部長 (<u>公共施設交通防災監</u>)</div> <div>● (略)</div> <div>● (略)</div> <div>● (略)</div>	警戒体制	(略)	<div>● (略)</div> <div>● (略)</div> <div>●以下に示す班: 班長及び班員 土木班、農林水産班、都市計 画班、水道班、下水道班、消 防署班、協働<u>推進</u>班、秘書広 報班</div> <div>● (略)</div>	<div>第3部 災害応急対策計画</div> <div>第1章 防災体制</div> <div>第1節 防災組織・防災体制</div> <div>1 防災組織・防災体制</div> <div>1-1 防災体制の種別と基準</div> <table><tr><td>注意体制</td><td>(略)</td><td><div>●<u>地域振興</u>部長</div><div>● (略)</div><div>● (略)</div><div>● (略)</div></td></tr><tr><td>警戒体制</td><td>(略)</td><td><div>● (略)</div><div>● (略)</div><div>●以下に示す班: 班長及び班員 土木班、農林水産班、都市計 画班、水道班、下水道班、消 防署班、協働・<u>交通政策</u>班、 秘書広報班</div><div>● (略)</div></td></tr></table>	注意体制	(略)	<div>●<u>地域振興</u>部長</div> <div>● (略)</div> <div>● (略)</div> <div>● (略)</div>	警戒体制	(略)	<div>● (略)</div> <div>● (略)</div> <div>●以下に示す班: 班長及び班員 土木班、農林水産班、都市計 画班、水道班、下水道班、消 防署班、協働・<u>交通政策</u>班、 秘書広報班</div> <div>● (略)</div>	玉野市の組織改編に伴う修正
注意体制	(略)	<div>●<u>危機管理</u>部長 (<u>公共施設交通防災監</u>)</div> <div>● (略)</div> <div>● (略)</div> <div>● (略)</div>													
警戒体制	(略)	<div>● (略)</div> <div>● (略)</div> <div>●以下に示す班: 班長及び班員 土木班、農林水産班、都市計 画班、水道班、下水道班、消 防署班、協働<u>推進</u>班、秘書広 報班</div> <div>● (略)</div>													
注意体制	(略)	<div>●<u>地域振興</u>部長</div> <div>● (略)</div> <div>● (略)</div> <div>● (略)</div>													
警戒体制	(略)	<div>● (略)</div> <div>● (略)</div> <div>●以下に示す班: 班長及び班員 土木班、農林水産班、都市計 画班、水道班、下水道班、消 防署班、協働・<u>交通政策</u>班、 秘書広報班</div> <div>● (略)</div>													
3-6	<div>2 市災害対策本部の設置</div> <div>(6) 非常時における職務代理者</div> <div>市 ●市長に事故がある場合など非常時の職務代理者は次のとおりとする。</div> <div>第1位 副市長 第2位 <u>公共施設交通防災監</u></div> <div>第3位 危機管理課長 第4位 消防長 第5位 総務部長</div>	<div>2 市災害対策本部の設置</div> <div>(6) 非常時における職務代理者</div> <div>市 ●市長に事故がある場合など非常時の職務代理者は次のとおりとする。</div> <div>第1位 副市長 第2位 <u>地域振興部長</u> 第3位 危機管理課長 第4位 消防長 第5位 総務部長</div>	玉野市の組織改編に伴う修正												
3-6	<div>(7) 感染症対策を踏まえた災害対策本部機能の分散化</div> <div>市 ●<u>新型コロナウイルス感染症等</u>の流行時には、災害対策本部機能を分散化しながら、情報共有体制を確保するなど、感染症<u>対策</u>を踏まえた対応を行う。</div>	<div>(7) 感染症対策を踏まえた災害対策本部機能の分散化</div> <div>市 ●感染症の流行時には、災害対策本部機能を分散化しながら、情報共有体制を確保するなど、<u>新型コロナ</u><u>ウイルス</u>感染症<u>流行時の経験も</u>踏まえた対応を行う。</div>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正												



3-8	3 配備要領 （４）緊急初動班 3）非常体制への移行措置 市 ●緊急初動班総括責任者は、被災状況等により次の順位で連絡し、又は登庁を求め、市災害対策本部の設置、自衛隊の派遣要請等の判断を仰ぐ。 第１位 市長 第２位 副市長 第３位 <u>公共施設交通防災監</u>	3 配備要領 （４）緊急初動班 3）非常体制への移行措置 市 ●緊急初動班総括責任者は、被災状況等により次の順位で連絡し、又は登庁を求め、市災害対策本部の設置、自衛隊の派遣要請等の判断を仰ぐ。 第１位 市長 第２位 副市長 第３位 <u>地域振興部長</u>	玉野市の組織改編に伴う修正								
3-9	第１章 防災体制  第１節 防災体制  4 市災害対策本部の設置 別図Ａ－１のとおり	第１章 防災体制  第１節 防災体制  4 市災害対策本部の設置 別図Ａ－２のとおり	玉野市の組織改編に伴う修正								
3-10 3-11 3-12	5 災害対策本部の組織・所掌業務 別表１－１のとおり	5 災害対策本部の組織・所掌業務 別表１－２のとおり	玉野市の組織改編に伴う修正								
3-17	第２節 防災情報及び被害情報  1 予報及び警報等 1－２ 対策 （２）気象に関する予報及び警報等 <table><tr><td>種別</td><td>内容</td></tr><tr><td>気象注意報</td><td>●（略） ●大雨及び洪水注意報、高潮注意報は警戒レベル２。なお、高潮注意報は高潮警報に切り替える可能性が高い旨に言及されている場合は、高齢者等が危険な場所から避難する必要があるとされる警戒レベル３に相当。 〔資料編３-２ 岡山地方気象台が玉野市に発表する注意報の種類〕</td></tr></table>	種別	内容	気象注意報	●（略） ●大雨及び洪水注意報、高潮注意報は警戒レベル２。なお、高潮注意報は高潮警報に切り替える可能性が高い旨に言及されている場合は、高齢者等が危険な場所から避難する必要があるとされる警戒レベル３に相当。 〔資料編３-２ 岡山地方気象台が玉野市に発表する注意報の種類〕	第２節 防災情報及び被害情報  1 予報及び警報等 1－２ 対策 （２）気象に関する予報及び警報等 <table><tr><td>種別</td><td>内容</td></tr><tr><td>気象注意報</td><td>●（略） ●大雨及び洪水注意報、高潮注意報は警戒レベル２。なお、高潮注意報は高潮警報に切り替える可能性が高い旨に言及されている場合は、高齢者等が危険な場所から避難する必要があるとされる警戒レベル３に相当。 〔資料編３-２ 岡山地方気象台が玉野市に発表する注意報の種類〕</td></tr></table>	種別	内容	気象注意報	●（略） ●大雨及び洪水注意報、高潮注意報は警戒レベル２。なお、高潮注意報は高潮警報に切り替える可能性が高い旨に言及されている場合は、高齢者等が危険な場所から避難する必要があるとされる警戒レベル３に相当。 〔資料編３-２ 岡山地方気象台が玉野市に発表する注意報の種類〕	アンダーラインの削除
種別	内容										
気象注意報	●（略） ●大雨及び洪水注意報、高潮注意報は警戒レベル２。なお、高潮注意報は高潮警報に切り替える可能性が高い旨に言及されている場合は、高齢者等が危険な場所から避難する必要があるとされる警戒レベル３に相当。 〔資料編３-２ 岡山地方気象台が玉野市に発表する注意報の種類〕										
種別	内容										
気象注意報	●（略） ●大雨及び洪水注意報、高潮注意報は警戒レベル２。なお、高潮注意報は高潮警報に切り替える可能性が高い旨に言及されている場合は、高齢者等が危険な場所から避難する必要があるとされる警戒レベル３に相当。 〔資料編３-２ 岡山地方気象台が玉野市に発表する注意報の種類〕										

3-20	<p>(4) 地震・津波に関する情報 緊急地震速報（警報） ●（略）</p> <p>なお、緊急地震速報（警報）のうち震度6弱以上又は長周期地震動階級4 <u>の揺れ</u>が予想される<u>場合の</u>ものを特別警報に位置付けている。 （略）</p>	<p>(4) 地震・津波に関する情報 緊急地震速報（警報） ●（略）</p> <p>なお、緊急地震速報（警報）のうち<u>予想震度が</u>6弱以上又は長周期地震動階級4が予想されるものを特別警報に位置付けている。 （略）</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-26	<p>第3節 災害広報及び報道</p> <p>1 災害広報及び報道</p> <p>1-2 対策</p> <p>(3) 情報提供媒体の整備</p> <p>通信事業者 ●西日本<u>電信電話</u>株式会社は、大規模な災害発生時においては、通信設備の被災や輻輳により、通信が著しく困難となることから、被災地への安否確認等について、「災害用伝言ダイヤル（171）・災害用伝言板（Web171）」の提供を行う。</p>	<p>第3節 災害広報及び報道</p> <p>1 災害広報及び報道</p> <p>1-2 対策</p> <p>(3) 情報提供媒体の整備</p> <p>通信事業者 ●<u>NTT</u>西日本株式会社は、大規模な災害発生時においては、通信設備の被災や輻輳により、通信が著しく困難となることから、被災地への安否確認等について、「災害用伝言ダイヤル（171）・災害用伝言板（Web171）」の提供を行う。</p>	社名変更に伴う修正

3-31	<p>第5節 広域応援・雇用</p> <p>1 応援要請</p> <p>1-2 対策</p> <p>(2) 知事の応援要請</p> <p>1)「応急対策職員派遣制度」による協力の依頼</p> <p>市、県 ●<u>新型コロナウイルス感染症を含む</u>感染症対策のため、応援職員の派遣に当たっては、派遣職員の健康管理<u>やマスク着用</u>等を徹底する。また、会議室のレイアウトの工夫やテレビ会議の活用など、応援職員等の執務スペースの適切な空間の確保に配慮する。</p> <p>● (略)</p>	<p>第5節 広域応援・雇用</p> <p>1 応援要請</p> <p>1-2 対策</p> <p>(2) 知事の応援要請</p> <p>1)「応急対策職員派遣制度」による協力の依頼</p> <p>市、県 ●感染症対策のため、応援職員の派遣に当たっては、派遣職員の健康管理を徹底する。また、会議室のレイアウトの工夫やテレビ会議の活用など、応援職員等の執務スペースの適切な空間の確保に配慮する。<u>また、応援職員等の宿泊場所の確保が困難となる場合も想定して、応援職員等に対して紹介できる、ホテル・旅館、公共施設の空きスペース、仮設の拠点や車両を設置できる空き地など宿泊場所として活用可能な施設等のリスト化に努める。</u></p> <p>● (略)</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-38	<p>第2章 緊急活動</p> <p>第1節 救助計画</p> <p>1 救助計画</p> <p>1-1 基本方針</p> <p>(略)</p> <p>さらに、<u>被災ペット</u>の保護収容等については、あらかじめ災害時の動物の管理について考慮しておき、必要な措置が行えるよう努める。</p> <p>また、災害現場で活動する県警察・消防本部・海上保安部・自衛隊の部隊は、<u>新型コロナウイルス感染症を含む</u>感染症対策のため、職員の健康管理<u>やマスク着用</u>等を徹底する。</p>	<p>第2章 緊急活動</p> <p>第1節 救助計画</p> <p>1 救助計画</p> <p>1-1 基本方針</p> <p>(略)</p> <p>さらに、<u>家庭動物</u>の保護収容等については、あらかじめ災害時の動物の管理について考慮しておき、必要な措置が行えるよう努める。</p> <p>また、災害現場で活動する県警察・消防本部・海上保安部・自衛隊の部隊は、感染症対策のため、職員の健康管理等を徹底する。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

3-39	<p>1-2 対策</p> <p>(1) 救助活動</p> <p>消防本部、県警察、海上保安部、自衛隊</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● 災害現場で活動する<u>災害派遣医療チーム(DMAT)</u>等とも密接に情報共有を図りつつ、連携して活動する。</li> <li>● 災害現場で活動する消防本部、県警察、海上保安部及び自衛隊の部隊は、<u>新型コロナウイルス感染症を含む</u>感染症対策のため、職員の健康管理<u>やマスク着用</u>等を徹底する。</li> </ul>	<p>1-2 対策</p> <p>(1) 救助活動</p> <p>消防本部、県警察、海上保安部、自衛隊</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● 災害現場で活動するDMAT等とも密接に情報共有を図りつつ、連携して活動する。</li> <li>● 災害現場で活動する消防本部、県警察、海上保安部及び自衛隊の部隊は、感染症対策のため、職員の健康管理等を徹底する。</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-40	<p>(5) 被災<u>ペット</u>の保護</p> <p>市 ● 県と連携を図りながら、<u>飼養</u>動物の保護に努めるとともに、必要に応じ、指定避難所での<u>被災ペット</u>のためのスペースの確保に努める。</p> <p>県 ● <u>犬・猫等の</u>一般の<u>被災ペット</u>の保護・収容について、岡山県動物愛護センターで情報収集を行うとともに、公益社団法人岡山県獣医師会や動物愛護団体と連携をとりながら対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● 放浪している<u>被災ペット等</u>の保護収容及び特定動物の逸走等について通報があれば速やかに動物愛護センターにおいて対応する。</li> </ul>	<p>(5) 被災<u>した家庭動物</u>の保護</p> <p>市 ● 県と連携を図りながら、<u>家庭</u>動物の保護に努めるとともに、必要に応じ、指定避難所での<u>家庭動物</u>のためのスペースの確保に努める。</p> <p>県 ● 一般の<u>家庭動物</u>の保護<u>及び</u>収容について、岡山県動物愛護センターで情報収集を行うとともに、<u>飼い主等からの家庭動物の一時預かり要望への相談対応等について</u>、公益社団法人岡山県獣医師会や動物愛護団体と連携をとりながら対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● 放浪している<u>家庭動物</u>の保護収容及び特定動物の逸走等について通報があれば速やかに動物愛護センターにおいて対応する。</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

3-41	<p>第2節 救急・医療計画</p> <p>1 救急・医療計画</p> <p>1-1 基本方針 (略)</p> <p>また、県医師会において、災害医療チーム体制の構築、災害時の医療供給の拠点である災害拠点病院において、被災した地域の医療供給が継続できる体制の整備、災害拠点病院等において、災害急性期の迅速な医療救護活動に従事する<u>災害派遣医療チーム（以下「DMAT」という。）</u>の派遣体制の整備を行う。 (略)</p>	<p>第2節 救急・医療計画</p> <p>1 救急・医療計画</p> <p>1-1 基本方針 (略)</p> <p>また、県医師会において、災害医療チーム体制の構築、災害時の医療供給の拠点である災害拠点病院において、被災した地域の医療供給が継続できる体制の整備、災害拠点病院等において、災害急性期の迅速な医療救護活動に従事するDMAT、<u>DPAT及び災害支援ナース</u>の派遣体制の整備を行う。 (略)</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-42	<p>1-2 対策</p> <p>(2) 救護所の設置・救護班の編成 <u>(新設)</u></p>	<p>1-2 対策</p> <p>(2) 救護所の設置・救護班の編成</p> <p>県 ●<u>岡山県看護協会は、県との協定に基づく災害支援ナースの派遣等を行う。</u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-42	<p>(3) 救急医療活動のアクセスの確保</p> <p>県 ● (略)</p> <p>●県災害対策本部においては、<u>道路の損壊等により交通機関が不通の場合や被災地まで長時間を要する場合等必要に応じて、</u>ヘリコプターによる空輸については県消防防災ヘリコプターの効果的な運用を図るとともに、ドクターヘリの基地病院、自衛隊又は協定に基づく他府県等に、また海上輸送については海上保安部、海運事業者等へ協力要請する。</p>	<p>(3) 救急医療活動のアクセスの確保</p> <p>県 ● (略)</p> <p>●県災害対策本部においては、<u>機動力のあるヘリコプターや大量輸送が可能な船舶の活用を検討し、</u>ヘリコプターによる空輸については県消防防災ヘリコプターの効果的な運用を図るとともに、ドクターヘリの基地病院、自衛隊又は協定に基づく他府県等に、また海上輸送については海上保安部、海運事業者等へ協力要請する。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-47	<p>第3節 避難及び避難所の設置運営計画</p> <p>1 避難</p> <p>1-1 基本方針 (略)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえ、災害対応に当たる職員等の感染症対策の徹底や、避難所における避難者の過密抑制など<u>新型コロナウイルス感染症を含む</u>感染症対策の観点を取り入れた防災対策を推進する。</p>	<p>第3節 避難及び避難所の設置運営計画</p> <p>1 避難</p> <p>1-1 基本方針 (略)</p> <p>新型コロナウイルス感染症<u>流行時の経験も</u>踏まえ、災害対応に当たる職員等の感染症対策の徹底や、避難所における避難者の過密抑制など感染症対策の観点を取り入れた防災対策を推進する。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

3-53	<p>1-2 対策</p> <p>1-2-5 避難誘導及び一般住民の避難</p> <p>市 ● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● 市民に<u>新型コロナウイルス感染症を含めた</u>感染症の濃厚接触者がいる場合は、個室や避難所で専用の避難スペースに避難誘導する。</p> <p>● (略)</p> <p>県 ● <u>新型コロナウイルス感染症を含む感染症の等</u>自宅療養者等の被災に備えて、<u>平常時</u>から、ハザードマップ等に基づき、自宅療養者が危険エリアに居住しているか確認を行うよう努めるとともに、必要に応じて、自宅療養者等に対し、避難の確保に向けた情報を提供するよう努める。</p>	<p>1-2 対策</p> <p>1-2-5 避難誘導及び一般住民の避難</p> <p>市 ● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● 市民に感染症の濃厚接触者がいる場合は、個室や避難所で専用の避難スペースに避難誘導する。</p> <p>● (略)</p> <p>県 ● <u>新型インフルエンザ等感染症（指定感染症及び新感染症を含む。）発生時における</u>自宅療養者等の被災に備えて、<u>災害発生前</u>から、ハザードマップ等に基づき、自宅療養者が危険エリアに居住しているか確認を行うよう努めるとともに、必要に応じて、自宅療養者等に対し、避難の確保に向けた情報を提供するよう努める。<u>これらのことが円滑に行えるよう新型インフルエンザ等感染症等発生前から関係機関との調整に努める。</u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-58	3 指定避難所の運営体制	3 指定避難所 <u>等</u> の運営体制	体裁の修正

3-59	<p>3-2 対策</p> <p>(2) 指定避難所の運営管理</p> <p>市 ●指定避難所内の混乱を防止し、安全かつ適切な管理を図るため、指定避難所に市の職員等を配置する。</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p><u>(新設)</u></p> <p>● (略)</p> <p>●避難の長期化等に対応し、プライバシーの確保状況、段ボールベッド、パーティション等の活用状況、入浴施設設置の有無及び利用頻度、洗濯等の頻度、医師、保健師、看護師、管理栄養士等による巡回の頻度、暑さ・寒さ対策の必要性、食料の確保、配食等の状況、ごみ処理の状況など、避難者の健康状態や避難場所の衛生状態の把握に努め、必要な措置を講じるよう努める。</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p>	<p>3-2 対策</p> <p>(2) 指定避難所の運営管理</p> <p>市 ●指定避難所内の混乱を防止し、安全かつ適切な管理を図るため、<u>開設した</u>指定避難所に市の職員等を配置する。</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p> <p>●<u>避難所開設当初から状況に応じて、パーティションや段ボールベッド等の簡易ベッドを設置するよう努める。</u></p> <p>● (略)</p> <p>●避難の長期化等に対応し、プライバシーの確保状況、段ボールベッド、パーティション等の活用状況、入浴施設設置の有無及び利用頻度、洗濯等の頻度、医師、保健師、看護師、管理栄養士等による巡回の頻度、暑さ・寒さ対策の必要性、食料の確保、配食等の状況、ごみ処理の状況など、避難者の健康状態や避難場所の衛生状態の把握に努め、<u>栄養バランスのとれた適温の食事や、入浴、洗濯等の生活に必要なとなる水の確保、福祉的な支援の実施など、</u>必要な措置を講じるよう努める。</p> <p>● (略)</p> <p>● (略)</p>	<p>実態に即した表現へ修正</p> <p>岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正</p>
------	--	---	---

3-60	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>1) (略)</li> <li>2) (略)</li> <li>3) (略)</li> <li>4) 指定避難所に同行避難してきた<u>被災ペット</u>について、動物伝染病予防等衛生管理を含めた災害時における動物の管理について、必要な措置を講ずる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>1) (略)</li> <li>2) (略)</li> <li>3) (略)</li> <li>4) 指定避難所に同行避難してきた<u>家庭動物</u>について、動物伝染病予防等衛生管理を含めた災害時における動物の管理について、<u>獣医師会等と連携し</u>必要な措置を講ずる。</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
------	---	--	-------------------



3-61	<p>市、県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● 被災地において<u>新型コロナウイルス感染症を含む</u>感染症の発生、拡大がみられる場合は、防災担当部局と保健福祉担当部局が連携して、感染症対策として必要な措置を講じるよう努める。また、自宅療養者等が指定避難所に避難する可能性を考慮し、保健福祉担当部局は、防災担当部局に対し、避難所の運営に必要な情報を共有する。</li> </ul> <p><u>(新設)</u></p> <p><u>(新設)</u></p> <p><u>(新設)</u></p> <p><u>(新設)</u></p>	<p>市、県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● 被災地において感染症の発生、拡大がみられる場合は、防災担当部局と保健福祉担当部局が連携して、感染症対策として必要な措置を講じるよう努める。また、自宅療養者等が指定避難所に避難する可能性を考慮し、保健福祉担当部局は、防災担当部局に対し、避難所の運営に必要な情報を共有する。</li> <li>● <u>在宅避難者等が発生する場合や、避難所のみで避難者等を受け入れることが困難となる場合に備えて、あらかじめ、在宅避難者等の支援方策を検討するよう努める。</u></li> <li>● <u>在宅避難者等の支援拠点が設置された場合は、利用者数、食料等の必要な物資数等を集約し、必要に応じ物資の補充等の支援を行うものとする。また、被災者支援に係る情報を支援のための拠点の利用者に対しても提供する。</u></li> <li>● <u>やむを得ず車中泊により避難生活を送る避難者が発生する場合に備えて、あらかじめ、地域の実情に応じ、車中泊避難を行うためのスペースを設置すること等、車中泊避難者の支援方策を検討するよう努める。その際、車中泊を行うに当たっての健康上の留意点等の広報や車中泊避難者の支援に必要な物資の備蓄に努める。</u></li> <li>● <u>車中泊避難を行うためのスペースが設置された場合は、当該スペースの避難者数、食料等の必要な物資数等を集約し、必要に応じ物資の補充等の支援を行うものとする。また、被災者支援に係る情報を当該スペースの避難者に対しても提供する。この際、車中泊避難の早期解消に向け、必要な支援の実施等に配慮するように努める。</u></li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
------	--	--	-------------------

3-62	<p>第4節 交通の確保</p> <p>1 道路啓開</p> <p>1-2 対策</p> <p>(1) 緊急輸送道路の啓開</p> <p>市、国、県、西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、県警察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● 道路管理者は、一般社団法人岡山県建設業協会など関係団体との間に応援協定等を締結し、障害物の除去や応急復旧等に必要な人員、資機材等の確保に努める。</li> <li>● (略)</li> </ul>	<p>第4節 交通の確保</p> <p>1 道路啓開</p> <p>1-2 対策</p> <p>(1) 緊急輸送道路の啓開</p> <p>市、国、県、西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、県警察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> <li>● 道路管理者は、一般社団法人岡山県建設業協会など関係団体との間に応援協定等を締結し、障害物の除去 <u>(路面変状の補修や迂回路の整備を含む)</u> や応急復旧等に必要な人員、資機材等の確保に努める。</li> <li>● (略)</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-66	<p>第5節 緊急輸送計画</p> <p>1 緊急輸送計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-2 緊急通行車両の確認申請</p> <p>災害応急対策を実施する機関</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 緊急通行車両以外の車両の規制が行われている場合で、災害応急対策の的確かつ円滑な実施のため緊急の必要があるときは、県又は県公安委員会に申し出て、緊急通行車両であることの確認（標章及び証明書の交付）を<u>受ける</u>。</li> </ul>	<p>第5節 緊急輸送計画</p> <p>1 緊急輸送計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-2 緊急通行車両の確認申請</p> <p>災害応急対策を実施する機関</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 緊急通行車両以外の車両の規制が行われている場合で、災害応急対策の的確かつ円滑な実施のため緊急の必要があるときは、県又は県公安委員会に申し出て、緊急通行車両であることの確認（標章及び証明書の交付）を<u>あらかじめ受けることができることについて、周知及び普及を図る</u>。</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

3-69	<p>第6節 物資等の受入、集積、搬送、配分計画</p> <p>1 物資等の受入、集積、搬送、配分計画</p> <p>1-1 基本方針</p> <p>被災地で求められる物資は、時間の経過とともに変化する ことを踏まえ、時宜を得た物資の調達に留意する。また、 避難所における感染症拡大防止に必要な物資をはじめ、夏 季には冷房器具、冬季には暖房器具、燃料等も含めるなど 被災地の実情を考慮するとともに、要配慮者等のニーズや、 男女のニーズの違いに配慮する。 (略)</p>	<p>第6節 物資等の受入、集積、搬送、配分計画</p> <p>1 物資等の受入、集積、搬送、配分計画</p> <p>1-1 基本方針</p> <p>被災地で求められる物資は、時間の経過とともに変化する ことを踏まえ、時宜を得た物資の調達に留意する。また、 避難所における感染症拡大防止に必要な物資や家庭動物の 飼養に関する資材をはじめ、夏季には冷房器具、冬季には 暖房器具、燃料等も含めるなど被災地の実情を考慮すると ともに、要配慮者等のニーズや、男女のニーズの違いに配 慮する。 (略)</p>	岡山県地域防災計画 の改訂に伴う修正
3-77	<p>第9節 水防計画</p> <p>1 水防計画</p> <p>1-2 組織</p> <p>1-2-1 水防本部の組織</p> <p>(本部) (部) (班)</p> <p>部長: 公共施設交通 防災監</p> <p>班長: 危機管理課長 (各関係課員)</p>	<p>第9節 水防計画</p> <p>1 水防計画</p> <p>1-2 組織</p> <p>1-2-1 水防本部の組織</p> <p>(本部) (部) (班)</p> <p>部長: 地域振興部長</p> <p>班長: 危機管理課長 (各関係課員)</p>	玉野市の組織改編に 伴う修正
3-86	<p>第10節 消防</p> <p>1 消防</p> <p>1-2 組織</p> <p>1-2-2 非常備消防 (1団18分団 定員588名)</p>	<p>第10節 消防</p> <p>1 消防</p> <p>1-2 組織</p> <p>1-2-2 非常備消防 (1団18分団 定員500名)</p>	最新の情報に修正

3-127	<p>第4章 民生安定活動</p> <p>第8節 防疫及び保健衛生活動</p> <p>1 防疫</p> <p>1-2 対策</p> <p>市 ●次により防疫活動を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) (略)</li> <li>2) (略)</li> <li>3) 避難所の生活環境を確保するため、必要に応じ、リース業者等の協力を得て仮設トイレを<u>早期に設置する。</u></li> <li>4) (略)</li> <li>5) (略)</li> <li>6) (略)</li> <li>7) <u>被災ペット</u>の保護収容、動物伝染病予防等衛生管理を含めた災害時における動物の管理等について必要な措置を講じる。</li> <li>8) (略)</li> </ol>	<p>第4章 民生安定活動</p> <p>第8節 防疫及び保健衛生活動</p> <p>1 防疫</p> <p>1-2 対策</p> <p>市 ●次により防疫活動を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) (略)</li> <li>2) (略)</li> <li>3) 避難所の生活環境を確保するため、必要に応じ、リース業者等の協力を得て仮設トイレやマンホールトイレの早期設置や、より快適な簡易トイレ、トイレカー、トイレトレーラー等の設置に努める。</li> <li>4) (略)</li> <li>5) (略)</li> <li>6) (略)</li> <li>7) <u>家庭動物</u>の保護収容や飼い主等からの一時預かり要望への相談対応、動物伝染病予防等衛生管理を含めた災害時における動物の管理等について、<u>獣医師会等と連携し</u>必要な措置を講じる。</li> <li>8) (略)</li> </ol>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-129	<p>2 健康管理</p> <p>2-2 対策</p> <p>県 ●災害の状況に応じ市のみの対応で不十分な場合は、次の対策を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) (略)</li> <li>2) (略)</li> <li>3) 避難所の高齢者、障害者等の生活機能の低下の防止等のため、必要に応じて、災害派遣福祉チーム(DWAT)を避難所へ派遣する。</li> </ol> <p><u>(新設)</u></p>	<p>2 健康管理</p> <p>2-2 対策</p> <p>県 ●災害の状況に応じ市のみの対応で不十分な場合は、次の対策を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) (略)</li> <li>2) (略)</li> <li>3) 避難所の高齢者、障害者等の生活機能の低下の防止等のため、必要に応じて、災害派遣福祉チーム(DWAT)や災害支援ナースを避難所へ派遣する。</li> <li>4) <u>避難所等における衛生環境を維持するため、必要に応じ、災害時感染制御支援チーム(DICT)等の派遣を迅速に要請するものとする。</u></li> </ol>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

3-134	<p>第10節 ボランティアの受入、調整計画</p> <p>1 ボランティアの受入、調整計画</p> <p>1-1 基本方針 (略)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえ、感染症対策の観点を取り入れたボランティアの受入れや活動が行われるよう、市、県、社会福祉協議会、災害中間支援組織等が連携してボランティアの募集範囲や支援活動の調整等を行う。</p>	<p>第10節 ボランティアの受入、調整計画</p> <p>1 ボランティアの受入、調整計画</p> <p>1-1 基本方針 (略)</p> <p>新型コロナウイルス感染症流行時の経験も踏まえ、感染症対策の観点を取り入れたボランティアの受入れや活動が行われるよう、市、県、社会福祉協議会、災害中間支援組織等が連携してボランティアの募集範囲や支援活動の調整等を行う。</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-135	<p>1-2 対策</p> <p>(1) ボランティアの受入体制</p> <p>社会福祉協議会 ● (略)</p> <p>● <u>新型コロナウイルス感染症を含む</u>感染症の状況や被災地のボランティアニーズ等を踏まえ、県及び市と協議し、ボランティアの募集範囲等について判断する。</p> <p>1) (略)</p> <p>2) ① (略)</p> <p>② (略)</p> <p>③ 災害ボランティアの募集、受付</p> <p>(略)</p>	<p>1-2 対策</p> <p>(1) ボランティアの受入体制</p> <p>社会福祉協議会 ● (略)</p> <p>● 感染症の状況や被災地のボランティアニーズ等を踏まえ、県及び市と協議し、ボランティアの募集範囲等について判断する。</p> <p>1) (略)</p> <p>2) ① (略)</p> <p>② (略)</p> <p>③ 災害ボランティアの募集、受付、<u>登録</u></p> <p>(略)</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-139	<p>第5章 機能確保活動</p> <p>第1節 ライフライン（電気、ガス、水道等）施設応急対策計画</p> <p>1 ライフライン（電気、ガス、水道等）施設応急対策計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-2 電気通信施設応急対策計画</p> <p>西日本<u>電信電話</u>株式会社</p>	<p>第5章 機能確保活動</p> <p>第1節 ライフライン（電気、ガス、水道等）施設応急対策計画</p> <p>1 ライフライン（電気、ガス、水道等）施設応急対策計画</p> <p>1-2 対策</p> <p>1-2-2 電気通信施設応急対策計画</p> <p><u>NTT</u>西日本株式会社</p>	社名の変更に伴う修正

3-142	<p>第2節 住宅応急対策計画</p> <p>1 住宅応急対策計画</p> <p>1-1 基本方針 (略)</p> <p>既存住宅ストックの活用を重視して応急的な住まいを確保することを基本とし、相談体制の整備、修理業者の周知等の支援による応急修理の推進、公営住宅等の既存ストックの一時提供及び賃貸型応急住宅の提供により、被災者の応急的な住まいを早期に確保する。また、地域に十分な既存住宅ストックが存在しない場合には、建設型応急住宅を速やかに設置し、被災者の応急的な住まいを早期に確保する。なお、応急仮設住宅を建設する場合には、二次災害に十分配慮する。 (略)</p>	<p>第2章 住宅応急対策計画</p> <p>1 住宅応急対策計画</p> <p>1-1 基本方針 (略)</p> <p>既存住宅ストックの活用を重視して応急的な住まいを確保することを基本とし、相談体制の整備、修理業者の周知等の支援やブルーシートの展張等を含む応急修理の推進、公営住宅等の既存ストックの一時提供及び賃貸型応急住宅の提供により、被災者の応急的な住まいを早期に確保する。また、地域に十分な既存住宅ストックが存在しない場合には、建設型応急住宅を速やかに設置し、被災者の応急的な住まいを早期に確保する。なお、応急仮設住宅を建設する場合には、二次災害に十分配慮する。 (略)</p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-146	<p>第3節 公共施設等応急対策計画</p> <p>1 公共施設等応急対策計画</p> <p>1-2 対策 (1) 復旧体制の整備 市、県、その他公共施設管理者 ● (略) <u>(新設)</u></p>	<p>第3節 公共施設等応急対策計画</p> <p>1 公共施設等応急対策計画</p> <p>1-2 対策 (1) 復旧体制の整備 市、県、その他公共施設管理者 ● (略) ● <u>道路管理者及び上下水道、電力、通信等のインフラ事業者は、道路と生活インフラの連携した復旧が行えるよう、関係機関との連携体制の整備・強化を図る。</u></p>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正

3-147	<p>(3) 交通施設の応急復旧計画</p> <p>1) 道路施設の応急対策</p> <p>道路管理者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● 一般社団法人岡山県建設業協会など関係団体との間に応援協定等を締結し、障害物の除去や応援復旧等に必要な人員、資機材等の確保に努める。</li> </ul>	<p>(3) 交通施設の応急復旧計画</p> <p>1) 道路施設の応急対策</p> <p>道路管理者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● 一般社団法人岡山県建設業協会など関係団体との間に応援協定等を締結し、障害物の除去<u>(路面変状の補修や迂回路の整備を含む)</u>や応急復旧等を迅速に行うため、他の道路管理者及び関係機関と連携して、あらかじめ道路啓開等の計画を作成するものとし、必要に応じてその見直しを行うものとする。また、道路管理者は、当該計画も踏まえて、道路啓開等に必要な人員、資機材等の確保に努める。</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
3-148	<p>道路管理者、県警察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 啓開作業を実施するに当たり、路上の障害物の除去が必要な場合には、消防本部及び自衛隊等の協力を得て実施する。</li> </ul>	<p>道路管理者、県警察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 啓開作業を実施するに当たり、路上の障害物の除去<u>(路面変状の補修や迂回路の整備を含む)</u>が必要な場合には、消防本部及び自衛隊等の協力を得て実施する。</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正
4-3	<p>第4部 災害復旧・復興計画</p> <p>第1章 復旧・復興計画</p> <p>第1節 復旧・復興計画</p> <p>1 地域の復旧・復興の基本方向の決定</p> <p>市、県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● 災害復旧・復興対策の推進のため、必要に応じ、国、県、他の地方公共団体等に対し、職員の派遣その他の協力を求める。特に、他の地方公共団体に対し、技術職員の派遣を求める場合においては、復旧・復興支援技術職員派遣制度を<u>活用</u>する。</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> </ul>	<p>第4部 災害復旧・復興計画</p> <p>第1章 復旧・復興計画</p> <p>第1節 復旧・復興計画</p> <p>1 地域の復旧・復興の基本方向の決定</p> <p>市、県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (略)</li> <li>● 災害復旧・復興対策の推進のため、必要に応じ、国、県、他の地方公共団体等に対し、職員の派遣その他の協力を求める。特に、他の地方公共団体に対し、技術職員の派遣を求める場合においては、復旧・復興支援技術職員派遣制度の活用<u>も含めて検討</u>する。</li> <li>● (略)</li> <li>● (略)</li> </ul>	岡山県地域防災計画の改訂に伴う修正